

報道関係者各位

 2022年4月25日
 株式会社浜乙女

浜乙女が大学女子駅伝王者・名城大学女子駅伝部の栄養をサポート 「白いごはんを、もっとおいしく」プロジェクトをスタート！ ～食でつなぐ、想いをつなぐ～

のりやごま、ふりかけ、お茶漬けのもとなどの製造、販売を行う、株式会社浜乙女（本社：名古屋市中村区、代表取締役社長：服部義博）は、競技スポーツを通じて食習慣や栄養摂取の重要性の幅広い理解促進と、「白いごはんを、もっとおいしく」をスローガンとしたフラッグシップ活動の共同推進を目指し、2022年4月、名城大学・女子駅伝部とオフィシャルパートナー契約を締結しました。約1年間にわたる準備期間を経て、同プロジェクトを本格的にスタートします。



■名城大学女子駅伝部について

女子駅伝部監督である米田勝朗教授(法学部応用実務法学科)が名城大学に赴任した翌年の1995年に、1年生2名で創部。2005年の全日本大学女子駅伝で初優勝。2017年に同大会で2度目の優勝を果たし、昨年10月に行われた39回大会で5連覇(大会史上最多タイ)を達成。また、12月30日に行われた富士山女子駅伝(全日本大学女子選抜駅伝)でも大会4連覇を果たした。昨年7月に10,000mで当時日本学生新をマークした小林成美(4年)などを擁した大学女子駅伝の王者。今回のプロジェクトは、名城大学とのオフィシャルパートナー契約の意義として、中期的に5つのビジョンを掲げています。

- 1.浜乙女商品を通じて、食・健康にさらなる興味関心を持つチーム作り
- 2.食の大切さを理解し、主体的に食を選択・摂取できるチーム作り
- 3.浜乙女商品を通じて、適切な食事を摂取することにより競技力向上を目指して、心身ともに健康で強いチーム作り
- 4.「白いごはんを、もっとおいしく」のスローガンに沿い、競技スポーツ選手の食事とパフォーマンスを支える商品開発の推進
- 5.「白いごはんを、もっとおいしく」のスローガンに沿い、競技スポーツを通じて地域での食の活性化を目指す取り組み

浜乙女は今回のプロジェクト発足を機に、浜乙女商品を通じた食事栄養面のサポートを推進し、名城大学女子駅伝部のさらなる活躍をバックアップします。また、日本の伝統である「お米」を中心に食の大切さやおいしさ、楽しさを発信していきます。

■浜乙女について

浜乙女は、1946年創業の総合食品メーカーです。のりやごま、ふりかけ、お茶漬けのもと、パン粉などを製造、販売しています。本社所在地の名古屋では、イメージキャラクターでえたらぼっちが登場する「のりは浜乙女」のCMでもご愛顧をいただいております。「食卓に満足と笑顔を届けよう」という理念のもと、全国に商品をお届けしています。 URL：<https://www.hamaotome.co.jp/index.html>

■ 会社概要

商号：株式会社浜乙女

代表者：代表取締役社長 服部 義博

所在地：名古屋市中村区名駅四丁目16番26号

創業：1946年5月

設立：1951年5月

事業内容：(1) のり、ごま、ふりかけ、お茶漬けのもと、パン粉などの製造と販売
(2) 総合食品の卸売、小売
(3) 衣料品の販売

資本金：3億2,000万円

URL：<https://www.hamaotome.co.jp/index.html>

